

医療法人徳洲会

 羽生総合病院

# 医師募集概要

Hanyu General Hospital



048-562-3000  
<http://www.fureaihosp.or.jp/hanyuhp/>

# 基本理念

Concepts

1. 生命を安心して預けられる病院

2. 健康と生活を守る病院

# 基本方針

Fundamental policies

1. 年中無休・24時間オープン

2. 治療費等の支払いに困る人にはその支払いを猶予する

3. 患者さんからの贈り物は一切受け取らない

4. 医療技術・診療態度の向上にたえず努力する





地域の方々にとって  
掛かって良かったと思える、  
安心・安全な医療を提供できる  
病院を目指します。

職員一人ひとりが笑顔で  
皆様に寄り添うことが必要と考えます。

職員一人ひとりの笑顔が皆様に  
安らぎを与えることで、  
初めて皆様と病院の信頼関係が  
生まれると思います。

この信頼関係が安心・安全な  
医療の入り口になると考えます。



# 地域の中核病院として



羽生総合病院は羽生市、加須市、行田市、明和町、館林市、久喜市等の地域の方々の医療の礎として、病床数は311床の受入体制、1日平均601人と日々多くの患者を受け入れています。

- 内科
- 循環器内科
- 呼吸器外科
- 整形外科
- 産婦人科
- 耳鼻咽喉科
- 皮膚科
- 精神科
- 放射線治療科
- 歯科口腔外科
- 神経内科
- 消化器内科
- 漢方内科
- 心臓血管外科
- 脳神経外科
- 眼科
- リハビリテーション科
- 泌尿器科
- 膠原病リウマチ科
- 病理診断科
- 救急科
- 血液内科
- 呼吸器内科
- 外科
- 消化器外科
- 小児科
- 耳鼻咽喉科
- 婦人科
- 形成外科
- 放射線診断科
- 臨床検査科
- 麻酔科
- 緩和ケア科

「すべての人が24時間いつでも安心して最善の医療が受けられる病院」でありつづけるため、来院された方、救急車とともに、常に受け入れる方針を貫き、地域の医療に貢献しています。

お子さまから妊産婦の方、寝たきりのお年寄りまで、すべての方に「何かあったら羽生総合病院へ」と思っただけのトータルヘルスケア体制を整え、地域に安心していただける病院を目指します。



羽生総合病院  
オリジナルキャラクター  
はっぴーはにゅはにゅ

# 羽生市の伝統工芸である藍染のように 唯一無二の『ここにしかない病院』がコンセプト

2018年に竣工した病院は、病棟は患者さんが安心して過ごせる「見守られる療養環境」をめざし、壁が一切ないスタッフステーションを取り囲むように病室群を配置しています。



## 東條智美画伯

旧病院時代から無償で絵を提供いただいております。  
東條先生は法務省にお勤めでしたが、絵への情熱を消すことが出来ないと退官され画家として活動されています。東条先生のフィレンツェ賞受賞作品（100号F）は、病院玄関ロビーサポートセンター近くにかけております。また、100S号の大作、不思議の森も玄関ロビーにかけております。これは病からの再生を意味した絵です。



↑ 不思議の森

← フィレンツェ賞受賞作品

# 院長挨拶

## 必要とされる「地域完結型の医療」

### — この地域ではどのような医療が求められていますか

当院は羽生市、加須市、行田市、明和町、館林市、久喜市等からなる北埼玉地区の医療の中核を担う総合病院です。地域の開業医や近隣病院と連携を取りながら、20キロ圏に渡る地域の医療を支えています。

過疎の進む当地域の患者層は、高齢者が中心です。高齢者のみの世帯、独居の世帯が多いため交通の足がなく、遠くの病院まで行くことができません。ですから、この地域では「地域完結型の医療」が必要とされています。当院で何でも診てあげたいという思いで、地域のあらゆる医療ニーズに応えられる病院を目指しています。

## 外科体制の強化と、内科外来の機能充実

### — 「地域完結型の医療」実現に向けた、貴院の取り組みについて教えてください

既に大学病院に頼らずとも完結できる医療体制を構築している当院ですが、全診療科においてさらなる診療機能、医療機能の拡充を進めています。力を入れているのは、外科体制の強化と内科外来の機能充実です。

外科においては、緊急手術を積極的に行っており、出来ないことはありません。しかし緊急手術には消化器疾患が多いため、消化器の体制をより手厚くしたいと考えています。

地域の患者様のためはもちろん、病院にとっても緊急手術で症例を集めることは重要です。今後も継続して緊急手術を行っていくためには、緊急手術に対応できる若手の先生のお力も必要だと感じています。

内科においては、当院には一般内科（総合診療）しかないため、各専門外来の設置を考えています。消化器は地域から非常に求められていると感じますし、糖尿病や腎臓疾患などは毎日専門外来が開いており継続して診療を受けられることが大切です。

膠原病内科を週に1日開設したところ、あっという間に満員になりました。やはり患者様に分かりやすい外来ほどお越しいただきやすいと思っています。全ての専門科を揃えたいと考えておりますので、常勤医だけでなく専門性を発揮して外来だけの勤務を希望される非常勤の先生も歓迎しています。



## 病院の主軸となる、3つの診療科

### — 今後、注力したい医療分野は何でしょうか

今後の当院の主軸と位置付けているのは心臓血管外科、脳神経外科、整形外科の3本柱です。心臓・循環器疾患、脳神経疾患は間違いなく増えていきますし、整形外科は回復期リハビリテーション病棟が開棟しますので、リハビリを回すためにも盛り上げていきます。

また、これらの診療科は積極的に新しいことにチャレンジし、患者数を増やそうと努力している科でもあります。

一歩前に進んで新しいことに取り組んでいけば、それが新たな病院の柱となっていくのです。

当院の先生方は、患者様に一生懸命向き合っている素晴らしい先生ばかりですので、加えて病院のために、患者様のために何ができるのかを考えて主体的にチャレンジする風土が全体に広がっていけば、さらによい病院になっていけると考えています。

## 望むのは、笑顔で患者様に寄り添えること

### — 求める医師像について教えてください

共に働く先生方に望むことは、明るく、笑顔で患者様に寄り添ってほしいということです。患者様にとって、自分の生命を預ける医師のパーソナリティはとても大切です。温かい挨拶や優しい声かけを通して安心感を与えることで、患者様と医師の信頼関係が築かれると考えています。一度でも診た患者様は自分の患者様だと思って、最後まで責任感を持って寄り添っていただきたいですね。

患者様に対してだけでなく、院内においても各科良い関係性を築いておりますので、その輪の中で良好なコミュニケーションを取っていただきたいと思えます。当然、パワハラなどのハラスメントは絶対に許しません。

医療への姿勢としては、やる気・熱意に溢れた先生を求めています。私は若い頃に剣道をしていましたが、運動など何か一つでも集中して取り組んだ経験のある方は特にやる気・熱意があるように感じています。当院では何でも診ることを方針としていますので、お願いされたら断らず、熱意をもって対応してほしいと思います。



# 院長挨拶



## 医師としての原点に返って——先生方に伝えたいこと

### —最後に、先生方へのメッセージをお願いします

「どんな方も断らないで、一生懸命、一緒に患者様を診ませんか」  
当院をご検討いただいている先生方に、私が何より伝えたいのはこの一言です。

断る方が簡単かもしれませんが。受けることには、リスクがあるかもしれません。  
それでも、受け入れて目の前の患者様を助けることに生きがいを感じてほしいと願っています。

なぜ医師を志したのか？それは、人を助けたかったからではないでしょうか。  
個々の理由もおありだと思いますが、「目の前の人を助けたい」との思いで医師を目指されたのではないかと思います。  
その医師としての原点に、返ってほしいのです。

羽生総合病院は、その原点を理想とする医療を提供しています。この思いに共感いただけたら、ぜひ、当院へお越しください。  
地域の皆様のため、共に尽力しましょう。  
一生懸命、目の前の患者様を診てまいりましょう。  
先生方にお越しいただけますことを、心よりお待ちしております。



羽生総合病院 院長

高橋 暁行

日本循環器学会認定循環器専門医  
日本内科学会認定内科医・指導医  
日本プライマリ・ケア連合会認定  
日本心血管インターベンション治療学会認定医  
腹部大動脈瘤ステントグラフト実施医・指導医  
日本内科学会JMECCディレクター  
救急医学会ICLSコースディレクター  
アメリカ心臓病学会AHA BLS&CLSインストラクター

# 募集要項



2023年10月よりこれまで副院長だった高橋 暁行先生(循環器内科)が病院長として就任され、(松本前・院長先生は総長として在籍されています)

高橋新・病院長のもと、新たな病院体制が動き出しました！

2024年4月～80床増床予定です。

今後は、心外/循環器内科、脳神経外科、整形外科を軸に大学病院まで送らずとも、自院で完結できる総合病院を目指して進んでいきます！

これから何か資格を目指そうとしている先生、もっと症例を積みたい先生、また、60歳以上の先生も現在積極採用中です。

## そのほか以下の診療科の医師も募集しております。

人工透析/腎臓内科・皮膚科・精神科・リハビリテーション科・形成外科・麻酔科・放射線科・泌尿器科・呼吸器外科・消化器外科・緩和ケア科・脳神経内科・乳腺外科

## 小児科

募集人員3名

**募集理由：**2023年末に常勤医が退職予定の為、体制強化の為複数名増員募集します。

年齢は60代まで相談可

60代の場合は当直無しなども相談可！

**勤務内容：**外来・病棟管理・

そのほか(新生児対応/乳幼児健診等)

**対応件数：**(外来)週4コマ程度(うち夕診1コマ)  
(病棟)～10名未満

**早番：**あり(頻度：7時から、週1～2回程度)

**夕診：**あり(頻度：19時まで、週1～2回程度)

**当直有無：**あり(週1回程度)

**オンコール：**あり(入院中の患者さんの問合せ等)

## ICU管理

募集人員2名

**募集理由：**現在常勤医不在で、ICUについては非常勤Dr.で回しており夜間の当直帯は常勤医で対応しているため、常勤医を募集します。

**必須条件：**認定集中治療専門医

**勤務内容：**ICU・HCU管理業務全般

**早番：**あり(頻度：7時から、週1～2回程度)

**夕診：**あり(頻度：19時まで、週1～2回程度)

**当直有無：**あり(週1回程度)

**オンコール：**あり(入院中の患者さんの問合せ等)

# 募集要項

## 救急科

募集人員3名

**募集理由：**現在常勤医不在の為、常勤医を募集します。  
ファーストタッチ(初診)・救急対応のほか、  
病棟受け持ちも数名持っていただける先生を  
募集します。

研修医の指導・ならびに救命士の指導も業務  
内容に含まれます。

**勤務内容：**救急対応(初診含む)、病棟管理、  
そのほか(研修医の指導・救命士の指導等)

早番：あり(頻度：7時から、週1～2回程度)

夕診：あり(頻度：19時まで、週1～2回程度)

当直有無：あり(週1回程度)

オンコール：あり(入院中の患者さんの問合せ等)

## 整形外科

募集人員3名

**募集理由：**医師体制強化の為増員募集です。

※専門医はとれません。

膝・外傷のできる先生希望

常勤体制：3名(50代脊椎専門、60代専門医、40代専門医無)  
+来年異動予定の後期研修医1

**勤務内容：**救急対応(初診含む)、病棟管理、  
そのほか(研修医の指導・救命士の指導等)

早番：あり(頻度：7時から、週1～2回程度)

夕診：あり(頻度：19時まで、週1～2回程度)

当直有無：あり(週1回程度)

オンコール：あり(入院中の患者さんの問合せ等)

## 心臓血管外科

募集人員3名

**募集理由：**現在常勤医1名、次年度1名入職予定で  
すが、ニーズは多いため、体制強化の為の  
増員募集です。

常勤内容：外来・病棟・オペ

早番：あり(頻度：7時から、週1～2回程度)

夕診：あり(頻度：19時まで、週1～2回程度)

当直有無：あり(週1回程度)

オンコール：あり(緊急手術、入院患者の問合せ等)

## 眼科

募集人員1名

**募集理由：**常勤医不在の為

白内障のほか、緑内障や硝子体のオペなど  
必須スキル：白内障のオペ

勤務内容：外来・病棟・オペ

早番：あり(頻度：7時から、週1～2回程度)

夕診：あり(頻度：19時まで、週1～2回程度)

当直有無：なし オンコール：なし

## 内科

**募集理由**：高橋院長先生の新体制下では内科の各科を拡充させ各科最低1名ずつは内科外来として配置したいため、以下の内科の科で募集しています。  
 呼吸器内科・糖尿病/内分泌内科・血液内科・消化器内科・総合診療科

**勤務内容**：外来・病棟

★外来のみも相談に応じます！

★週4日以下も常勤医扱いではなくなりますが、相談可！

【消化器内科について】

上下内視鏡検査あり・オリンパス/フジノンともにあり・経口/経鼻ともあり  
 ESD・ERCPできる先生歓迎！

内視鏡室は4部屋ありますが、稼働は3部屋のみ実施中

年間約6,000件実施(上部1か月500～600件、下部120～130件)

早番：あり(頻度：7時から、週1～2回程度)

夕診：あり(頻度：19時まで、週1～2回程度)

当直有無：あり(週1回程度)

オンコール：あり(入院中の患者さんの問合せ等)

## 循環器内科

募集人員3名

**募集理由**：現在高橋院長先生含めて常勤医3名在籍、体制強化の為  
 循環器内科→心臓外科への連携も取れており働きやすい環境です。

**勤務内容**：外来・病棟・そのほか(カテ等)

早番：あり(頻度：7時から、週1～2回程度)

夕診：あり(頻度：19時まで、週1～2回程度)

当直有無：あり(週1回程度)

オンコール：あり(入院中の患者さんの問合せ等)

## 産婦人科

募集人員2～3名

**募集理由**：腹腔鏡オペのできる先生がいない為  
**勤務内容**：外来・病棟・オペ

**常勤体制**：4名(50～60代の男性3-40代女性1)

早番：あり(頻度：7時～、週1～2回程度)

当直有無：あり(週1回程度)

オンコール：あり(緊急手術、入院中の患者さんの問合せ等)

# 募集要項

## ▼勤務条件(各科共通)

---

勤務日数：週4.5～5日(週4日も嘱託医扱いとなりますが検討可！)

勤務時間：平日：08:30～17:00(休憩60分)

土日：08:30～12:30

給与条件：1,200～2,000万円

当直給与：50,000円/回(医歴5年以上)

夕診手当：12,000円/回(医歴3年以上)

オンコール手当：3,000円/回

特別診療手当：12,000円/回

緊急呼出手術・処置手当：8,000円/回

※当直なし・早番/遅番なしのご相談は科によって医師体制が異なるため、個別にご相談ください。

## ▼福利厚生(各科共通)

---

各種保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、医師賠償保険

有給休暇：法廷通り、産休(あり)、育休(あり)

学会参加：あり(勤務扱い・費用補助あり(年2回まで)※海外の場合は要相談)

夏季休暇：あり(勤務年数により1～4日)

年末年始：あり(12/31～1/3)

住居手当：あり(家賃補助あり ※上限5万円)

赴任手当：あり(引越費用負担 ※上限30万円)

交通費：あり(公共交通機関の場合は定期代でお支払/

車の場合は距離に応じて支給

高速代は別途月まとめて支給)

賞与有無：あり(非常勤の場合(週4日等)は年俸に含みます。)

昇給制度：あり

定年制度：あり(65歳 ※その後1年毎の契約更新)

退職金：あり(3年継続勤務後)

そのほか：契約期間の定め：有(個別相談の可能性有)/

試用期間：(個別相談の可能性有)

# 地域について

## ゆったり住みやすい、コンパクトな町

利根川を挟み群馬県と隣接する『羽生市』は人口53,951人の町です。東と南に加須市、西と南に行田市、北に利根川を跨ぎ群馬県となっています。

羽生市内の電車路線は、東武伊勢崎線の『羽生駅』『南羽生駅』、秩父鉄道の『羽生駅』『西羽生駅』『新郷駅』があります。

新宿や上野などの東京都内までは、1時間半近くかかります



羽生市は、昔から衣料の街として発展してきました。大正時代からは足袋や作業着、学生服の工場が街の発展を支えてきました。

江戸時代から続く藍染のまちとしても有名です。今でも藍染は地域に根付き、地域の産物として街に活気を与えています。



羽生市のブルーベリーは多くの品種があり、100種類以上あると言われている品種の中から食味の良い物、香りの良い物、粒のサイズが大きい物を中心に約20種類栽培しております。主にハイブッシュ系、ラビットアイ系が栽培されています。

世界最大のご当地キャラクターイベントが行われるのも羽生市です。公園も多くさいたま水族館やショッピングモールなど子連れイベントには事欠きません。



## 自治体主体の独特な教育

英語活動に重点を置いた教育課程を編成しながら、児童が「英語」に慣れ親しむ機会の充実を図り、国際理解について関心を高めるとともに児童英検を受講し英語力を強化することに自治体をあげ取り組んでいます。

ITの活用はもちろん、児童生徒が、切磋琢磨しながら多様な表現方法を活用してプレゼンテーションを行うことで、全国水準のプレゼンテーション能力の育成にも力を入れています。

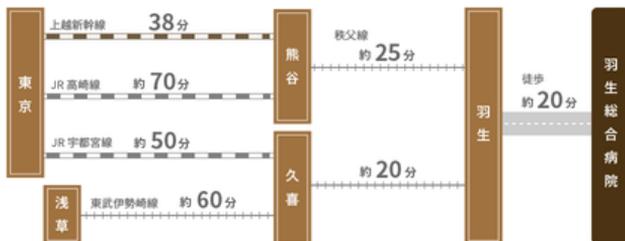


# 概要・アクセス

## 基本情報

名称	医療法人徳洲会 羽生総合病院
所在地	348-8505 埼玉県羽生市下岩瀬446番地
理事長	東上 震一
病院長	高橋 暁行
職員数	710名（2023年10月1日現在）
許可病床数	311床
開設日	昭和58年9月1日
構造	地上6階・塔屋1階・屋上ヘリポート施設・鉄骨造・耐震構造
併設施設	羽生訪問看護ステーション、羽生総合病院ふれあい介護相談所・羽生市西部地域包括支援センターふれあいの森
診療施設	救急センター・血液浄化センター・外来化学療法センター・日帰り手術センター・内視鏡センター・リハビリテーションセンター・地域医療サポートセンター・臨床試験センター・健康管理センター

**アクセス** 羽生ICから 熊谷方面へ 約15分  
国道122号から小松台交差点を直進 約5分



### 電車でお越しの方

最寄り駅は東武伊勢崎線・羽生駅です。  
西出口より徒歩約20分

# 採用までの流れ

当院への採用応募をご希望の方は  
下記のエントリーフローに沿って  
応募をお願いいたします。

## エントリー

株式会社Rakusai 担当 江上・浅井 まで

TEL

(江上)080-4297-3401 / (浅井)080-4833-9613

Mail. [rpo@rakusai-corp.jp](mailto:rpo@rakusai-corp.jp)

## アンケート

履歴書・簡単なアンケートをお送りいただきます。

## 面接

来院いただき、  
面接・院内の見学などをしていただきます。

## 採用

後日、採用のご連絡をいたします。



羽生総合病院

▼ 連絡先

Rakusai 江上 080-4297-3401  
Rakusai 浅井 080-4833-9613

代表03-6890-6931